

プログラムデザインコース

■ 自然環境の保全と再生～外来植物駆除と竹炭づくり～

研修実施者：公益財団法人日本生態系協会 [<https://www.ecosys.or.jp/>]

日 時：2023年10月7日（土） 10：30～16：30

会 場：森の墓苑〔千葉県長生郡長南町市野々〕（ <https://www.morinoboen.org/> ）

定 員：15名

講 師：佐山 義則 氏〔公益財団法人日本生態系協会 参事〕

古枝 伸也 氏〔公益財団法人日本生態系協会 主任研究員〕

棚橋 乾 氏〔全国小中学校環境教育研究会 顧問〕

集 合 時 間：10：30（受付10：00～）

集 合 場 所：森の墓苑管理棟

ア ク セ ス：①無料送迎バス（JR茂原駅 ⇄ 森の墓苑 ※所要時間約20分）

朝：JR茂原駅前 10:00 出発予定 夕：森の墓苑 16:45 出発予定

②マイカー利用 カーナビのマップコード130 283 484*71

森の墓苑の無料駐車場をご利用ください

【主なプログラム】

プログラム（予定）時間割

	受付（10:00～10:30）
10:30	開講・環境省挨拶
10:35	森の墓苑の説明 苑内視察
11:15	体験プログラム①「セイタカアワダチソウの駆除」
12:00	昼食（お弁当持参 or 地域食材を使ったお弁当（有料））
13:00	体験プログラム②「マダケ伐採&炭づくり」
15:00	ワークショップ「森の墓苑の教材としての可能性を考える」
15:30	学校とつながるためのワンポイントアドバイス（棚橋先生）
16:00	質疑応答
16:10	アンケート記入、閉講
16:30	解散

※ 当日の天候等で、プログラムに変更が生じる場合があります。

※ 室内での研修実施中はマスク着用のご協力をお願いします。

※ 「学校とつながるためのワンポイントアドバイス」の講師は棚橋乾先生です。

※ 研修終了後、簡単な事後アンケートにご協力ください。

プログラムデザインコース

事業者情報（会社概要、活動概要など）

- （公財）日本生態系協会は、自然と共存した持続可能な社会づくりを目指して活動しています。主な事業は、生物多様性の保全等に関する議会への政策提言、エコロジカルネットワークをはじめとした施策の行政への提案、ビオトープ管理士資格・こども環境管理士資格の認定、企業が所有する緑地のJHEP認証、学校・園庭のビオトープの普及などです。そして、2016年からは自然の保全と再生を目的とした墓地「森の墓苑」の運営をはじめました。

森の墓苑は正式な許可を得た人間のお墓です。敷地はかつて建設用の土砂採掘跡地で、経済活動のために自然が失われた場所でした。質の高い自然の森が残っている周囲の土地も取得しているため、ここから種を集めて苗木づくりを開始しました。適度に育った苗木は墓標として区画に植え、同時に在来の野草の種をまき、外来種の植物は抜くなどの管理をして、50年の歳月をかけ、房総丘陵に昔からある自然の森の姿を取り戻す計画です。このような作業に必要な資金は、区画の契約金や管理料を充てています。

最近、増えてきた樹木葬墓地は、数年から十数年経つとお骨を掘り出し、契約した区画から合祀墓に移動する所が多いですが、森の墓苑はお骨を布袋に入れたあと土の中に埋葬するので、土に還ることになります。他にも宗教と無関係、ペットと一緒に埋葬できる、森づくりの一役を担うことで“亡くなった後に社会貢献できる”等の理由から、森の墓苑に興味を持つ方が多く、全国各地からご契約をいただいています。

森の墓苑はこれまでに、自然の森づくりに関心の高い、学生、NGO、企業の方々の研修を受け入れています。また、一般の方向けに植樹植草イベントや生きもの観察会を実施して来ました。このような活動実績により2020年4月、「体験の機会の場」に千葉県で初めて認定されるとともに、千葉県の「ちば環境学習応援団」（受入型）にも登録されました。

